

ユーザーズマニュアル

USB 2.0 DOCK

索引

はじめに	3
システム要件	3
梱包の内容	3
コネクタ	4
USB 2.0 DOCK の機能	4
LED インジケータ	5
USB 2.0 DOCK をインストールする	6
Win98/98SE/ME ドライバのインストール	7
Win2000 ドライバのインストール	18
WinXP ドライバのインストール	20
プリンタデバイスのセットアップ	22
USB でハイパーターミナルをシリアルポートにセットアップする	25
ドライバプログラムをアンインストールする	27
アプリケーションノート	29

はじめに

USB 2.0 DOCK をご注文いただきありがとうございます。USB 2.0 DOCK はインテリジェントな拡張モジュールで、ユニバーサルシリアルバス(USB)ポートを介して PC またはノートブックパソコンに接続し、高速 RS-232 シリアルポート(x1)、プリンタポート(x1)、PS/2 キーボードとマウス(x1)、ダウンストリーム USB ポート(x4)を提供します。USB 2.0 DOCK は従来のシリアルデバイス、キーボード、マウスおよびその他の USB デバイスと簡単に接続し、最高 480Mbps の USB2.0 高速機能を提供することができます。

USB 2.0 DOCK に差し込むことによって、以下のことが可能になります。

- 高速シリアルポート(x1)、プリンタポート(x1)、PS/2 キーボードとマウス(x1)、ダウンストリーム USB ポート(x4)を PC またはノートブックコンピュータに数秒で追加。
- 3 つの USB 高速ダウンストリームポートと 1 つの USB 最高/低速度ダウンストリームポート。
- IRQ やジャンパ設定の調整を要求するカード拡張ソリューションのような古い PC ソリューション、およびさまざまなブランドのドッキングステーションやバスリピータの非互換性を構成する不便を改善。
- PC ケースを取り外したり、インストール中にオペレーティングシステムをリブートするといった煩わしさを除去。

システム要件

- 最低 75MHz Pentium、またはこれに相当する CPU を搭載した PC
- 最低 16MB の RAM
- USB タイプ A 空きダウンストリームポート(x1)(UHCI、OHCI または EHCI)
- Windows 98 以降の OS

梱包の内容

お買い求めになった製品には、以下のような装置とアクセサリが含まれています。

- USB 2.0 DOCK
- 6' USB AB タイプのケーブル(x1)
- 2A スイッチングパワーアダプタ(オプション)(x1)
- USB 2.0 DOCK ドライバとユーザズマニュアル CD(x1)

コネクタ

- 1 つの DB-9 RS-232 シリアルコネクタが、1,200 から 115.2K までのボーレートをサポート。
- 1 つの DB-25 パラレルポートが、IEEE-1284 双方向プリンタポートをサポート。
- PS/2 キーボード、マウス用の 1 つのミニ DIN。
- USB レセプタクルタイプ A ダウンストリームポート(x4)
- USB タイプ B アップストリームコネクタ。



図 1

USB 2.0 DOCK の機能

USB 2.0 DOCK の利用可能な機能は、供給する電力のステータスによって異なります。

- バスパワー駆動
 1. USB ケーブルを PC に接続してバスパワーを供給します。
 2. バスパワーだけを供給するとき、PS/2 マウスとキーボード、RS232、プリンタ機能は有効になります。ただし、USB ダウンストリームポートは低電力モードの元でも機能します。
- 外部パワー
 1. パワーアダプタを接続して外部パワーを供給します。
 2. 外部パワーを供給するとき、USB ダウンストリームポートはすべての USB デバイスをサポートすることができるので、USB 2.0 DOCK のすべての機能をご使用になれます。

LED インジケータ

- **パワーインジケータ**

パワーインジケータは、バスパワーが提供されているときオンになります。

- **USB インジケータ**

4つの USB インジケータが、USB ダウンストリームポートを使用する準備ができているかどうかを示します。

1. USB 2.0 DOCK を使用する準備ができていないと、USB インジケータはオフになり、USB ダウンストリームポートを使用することはできません。
2. USB 2.0 DOCK を使用する準備ができていないと、USB インジケータはオンになり、USB 2.0 DOCK のすべての機能を使用することができます。
3. どれかの USB ダウンストリームポートで過電流が発生すると、対応する USB インジケータはオフになり、このポートが現在機能していないことを示します。
4. 過電流の状態が解決すると、USB インジケータは再びオンになります。

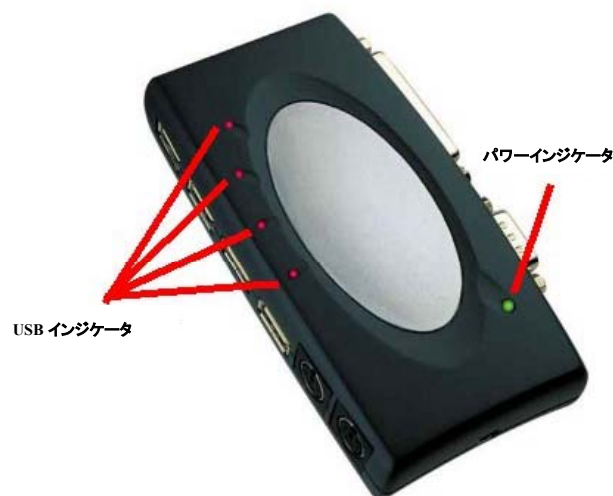


図 2

USB 2.0 DOCK をインストールする

1. このインストールガイドは、Windows 98/98SE/Me、Windows 2000、Windows XP などの、異なるオペレーティングシステムに従って書かれています。
2. コンピュータの電源をオンにし、USB ポートが有効になっているか、また適切に動作しているかを確認します。
3. パワーアダプタを USB 2.0 DOCK に接続します。
4. USB ケーブルを USB 2.0 DOCK と PC の USB ポートに接続します。
5. Windows が、USB デバイスの検出を開始します。関連セクションに従って、USB 2.0 DOCK をインストールします。

Win98/98SE/Me ドライバのインストール

ドライバのインストールは5つの手順に分かれています。Win98/98SE の場合、インストールは5つの手順(A-E)すべてを含みます。Win Me の場合、インストールは手順 B と D だけを実行する必要があります。

説明に従って、1 段階ずつ USB 2.0 DOCK をインストールしてください。

手順 A: USB ハブのインストール (この手順は Windows 98 専用です)

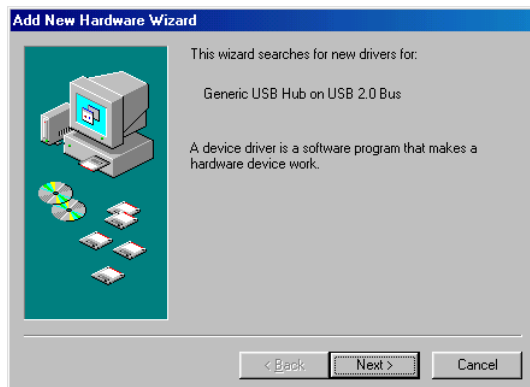


図 A-1

A1. “次へ”をクリックして、USB2.0 ハブのインストールを続行します
(図 A-1 参照)



図 A-2

A2. “次へ”をクリックして、デバイスに最適のドライバの検索を開始します(図 A-2 参照)



図 A-3

A3. “Windows 98” CD を CD-ROM に挿入してください。“次へ”をクリックして、続行します
(図 A-3)



図 A-4

A4. “次へ”をクリックして、続行します
(図 A-4 参照)



図 A-5

A5. “終了”をクリックすると、Windows は USB 2.0 ハブドライバのインストールを終了します
(図 A-5 参照)

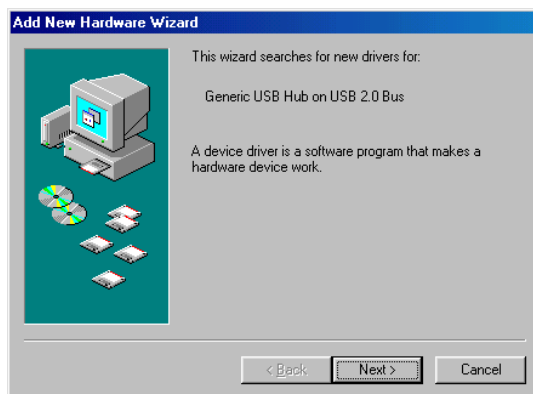


図 A-6

A6. “次へ”をクリックして、USB 1.1 ハブのインストールを続行します
(図 A-6 参照)



図 A-7

A7. “次へ”をクリックして、続行します
(図 A-7 参照)



図 A-8

A8. “次へ”をクリックして、続行します
(図 A-8 参照)



図 A-9

A9. “次へ”をクリックして続行します
(図 A-9 参照)



図 A-10

A10. “終了”をクリックすると、
Windows は USB 1.1 ハブのインストールを終了します
(図 A-10 参照)

手順 B: プリンタアダプタのインストール(このセクションは Windows98/98SE/Me 用です)
USB 2.0 DOCK のプリンタコンバータに USB 用のソフトウェアをインストールするには、次の手順を実行します。

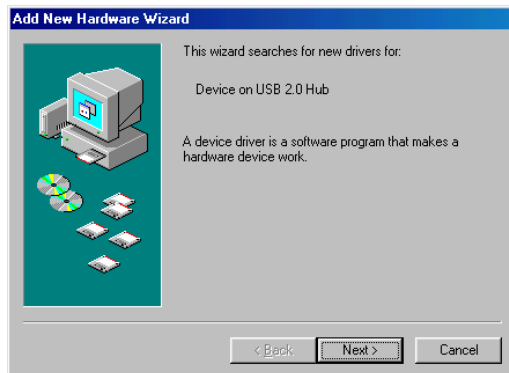


図 B-1

B1. “USB 2.0 DOCK ドライバ CD”を CD ROM に挿入します。
“次へ”をクリックして、続行します
(図 B-1 参照)



図 B-2

B2. “次へ”をクリックして、デバイスに最適のドライバの検索を開始します
(図 B-2 参照).



図 B-3

B3. “場所の指定”と USB2.0 DOCK ドライバ CD の場所を選択します。
“次へ”をクリックして、検索を開始します
(図 B-3 参照).



図 B-4

B4. “次へ”をクリックして、続行します
(図 B-4 参照)



図 B-5

B5. “終了”をクリックすると、Windows はプリンタドライバのインストールを終了します
(図 B-5 参照)

USB 2.0 DOCK のパラレルポートにプリンタを接続する前に、プリンタドライバをインストールしておく必要があります。そうでないと、不明な形式の文字を印刷することがあります。

"プリンタデバイスをセットアップする"セクションを参照して、USB 2.0 DOCK にプリンタを接続してください。

手順 C. PS/2 キーボードとマウスをインストールするための USB コンポジットデバイス (このセクションは、Windows98/98SE 専用です)

USB 2.0 DOCK の USB コンポジットデバイスドライバをインストールするには、次の手順を実行します。



図 C-1

C1. “次へ”をクリックして、続行します
(図 C-1 参照)



図 C-2

C2. “次へ”をクリックして、デバイスに最適のドライバの検索を開始します
(図 C-2 参照)



図 C-3

C3. “次へ”をクリックして、続行します
(図 C-3 参照)



図 C-4

C4. “次へ”をクリックして、続行します

(図 C-4 参照)



図 C-5

C5. “終了”をクリックすると、Windows は、PS/2 キーボードとマウス用 USB コンポジットデバイスドライバのインストールを終了します

(図 C-5 参照)

手順 D: シリアルコンバータのインストール (98/98SE/Me Windows システムの場合に必要)

USB 2.0 DOCK の USB シリアルポートドライバをインストールするには、ドライバディスクが挿入されていることを確認します。

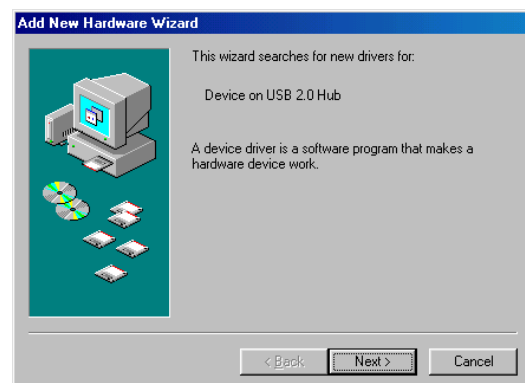


図 D-1

D1. “次へ”をクリックして、続行します
(図 D-1 参照)



図 D-2

D2. “次へ”をクリックして、デバイスに最適のドライバの検索を開始します
(図 D-2 参照)



図 D-3

D3. “場所の指定”と USB 2.0 DOCK ドライバ CD の場所を選択します。
“次へ”をクリックして、検索を開始します
(図 D-3 参照)



図 D-4

D4. “次へ”をクリックして、続行し
まず
(図 D-4 参照)



図 D-5

D5. “終了”をクリックすると、
Windows は、RS-232 シリアルポ
ートドライバのインストールを終了し
ます
(図 D-5 参照)

手順 E. PS/2 キーボードとマウスをインストールするための USB HID デバイス (このセクションは、Windows98/98SE 専用です)

USB 2.0 DOCK の USB HID デバイス PS/2 キーボードとマウスをインストールするには、次の手順を実行します。



図 E-1

E1. “次へ”をクリックして、続行します
(図 E-1 参照)



図 E-2

E2. “次へ”をクリックして、デバイスに最適なドライバの検索を開始します
(図 E-2 参照)



図 E-3

E3. “次へ”をクリックして、続行します
(図 E-3 参照)



図 E-4

E4. “次へ”をクリックして、続行します
(図 E-4 参照)



図 E-5

E5. 警告メッセージウィンドウが表示されます。Windows 98 CD を挿入して“OK”をクリックし、操作を続行するか、98 システムインストールファイルの場所を指定してください
(図 E-5 参照)



図 E-5

E5. “終了”をクリックすると、Windows は、PS/2 キーボードとマウス用 USB HID ドライバのインストールを終了します
(図 E-5 参照)

Win2000 ドライバのインストール

USB 2.0 DOCK のドライバをインストールするには、ドライバ CD が挿入されていることを確認してください。

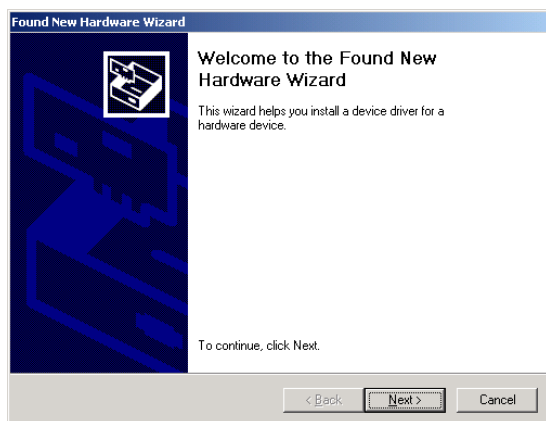


図 Win2k-1

手順 1. “次へ”をクリックして、続行します
(図 Win2k -1 参照)



図 Win2k -2

手順 2. “次へ”をクリックして、デバイスに最適なドライバの検索を開始します
(図 Win2k -2)

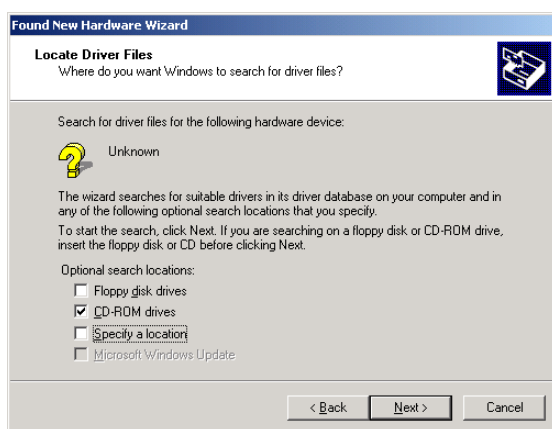


図 Win2k -3

手順 3. “USB 2.0 DOCK ドライバ” CD を CD-ROM に挿入してください。“次へ”をクリックして、続行します
(図 Win2k -3 参照)

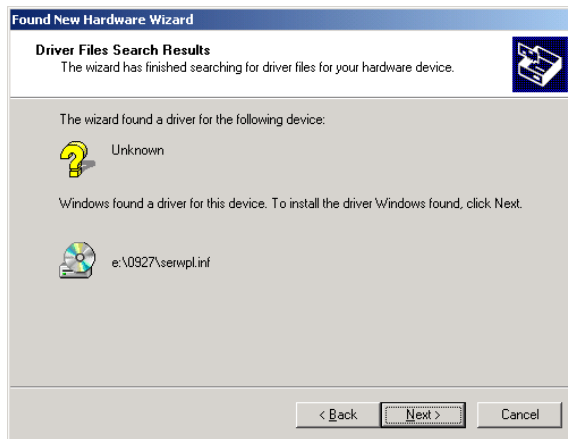


図 Win2k -4

手順 4. “次へ”をクリックして、
続行します
(図 Win2k -4 参照)

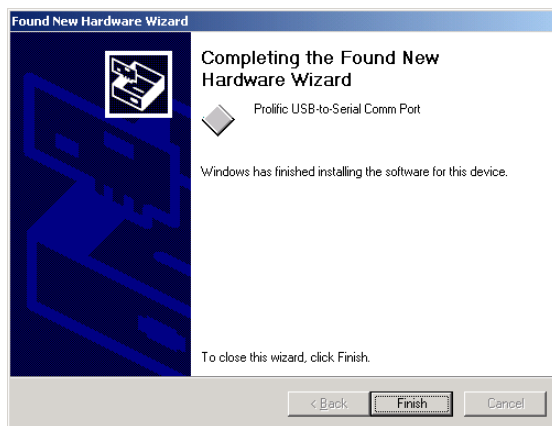


図 Win2k -5

手順 5. “終了”をクリックすると、
Windows は、シリアルポートドライバ
のインストールを終了しま
す
(図 Win2k -5 参照)

- USB 2.0 DOCK のシリアルポートにモデムを接続する前に、モデムドライバをインストールしておく必要があります。そうでないと、思いがけない動作をすることがあります。
- COM ポート設定をルーティングする例として、"USB でハイパーターミナルをシリアルポートにセットアップする"セクションを参照してください。

WinXP ドライバのインストール

USB を USB 2.0 DOCK のシリアルポートドライバにインストールするには、ドライバのディスク/CD が挿入されていることを確認してください。



図 WinXP-1

手順 1. “次へ”をクリックして、続行します
(図 WinXP-1 参照)

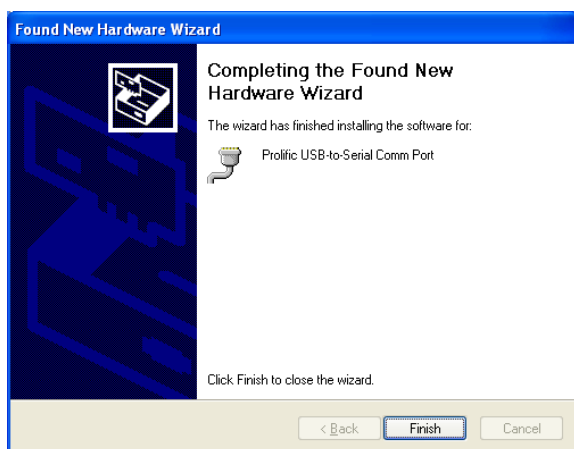


図 WinXP-2

手順 2. “終了”をクリックすると、Windows は、シリアルポートドライバのインストールを終了します
(図 WinXP-2 参照)

- USB 2.0 DOCK のシリアルポートにモデムを接続する前に、モデムドライバを接続しておく必要があります。そうでないと、思いがけない動作をすることがあります。
- COM ポート設定をルーティングする例として、“USB でハイパーターミナルをシリアルポートにセットアップする”セクションを参照してください。

ご苦労様でした!! USB 2.0 DOCK のインストールが終了しました。

スタート>> 設定>> コントロール パネルをクリックし、次にシステム、デバイス マネージャをダブルクリックしてください。ダイアログボックスのヒューマンインターフェイスデバイス、キーボード、マウス、ポート、ユニバーサルシリアルバスコントローラをダブルクリックして、それらの機能が正しく動作しているか確認してください。

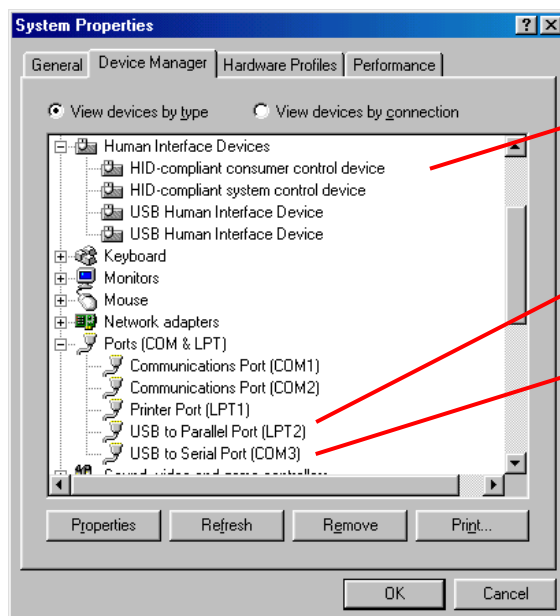


図 3

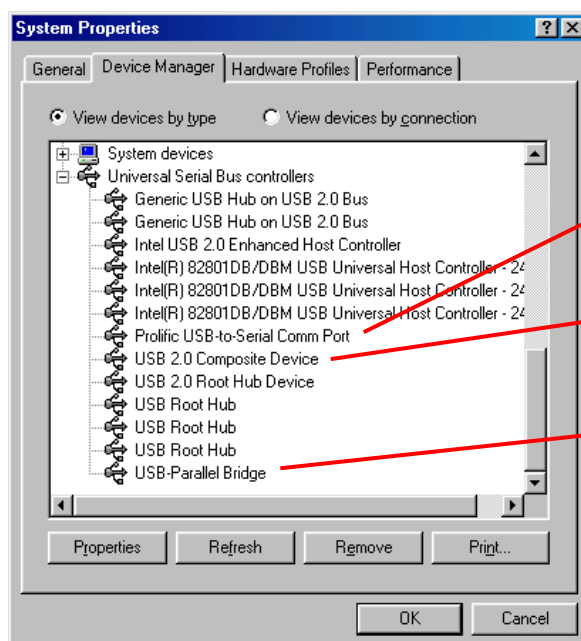


図 4

プリンタデバイスのセットアップ

下の手順に従って、プリンタを PC に搭載された USB 2.0 DOCK に接続します。

Windows 98/98SE と Me の場合:

1. プリンタの電源をオフにします。ケーブルを差し込んで、USB 2.0 DOCK パラレルポートにプリンタを接続します。それから、プリンタの電源をオンにします。
2. コンピュータの電源をオンにし、USB ケーブルを差し込んで、PC の USB ポートに USB 2.0 DOCK を接続します。
3. スタート>> 設定>> コントロール パネルをクリックし、次にシステムをダブルクリックしてからデバイス マネージャをクリックしてください。USB ポートによってどのプリンタポートがパラレルポートに配置されているか確認してください。次は、LPT2 として配置されている例です。

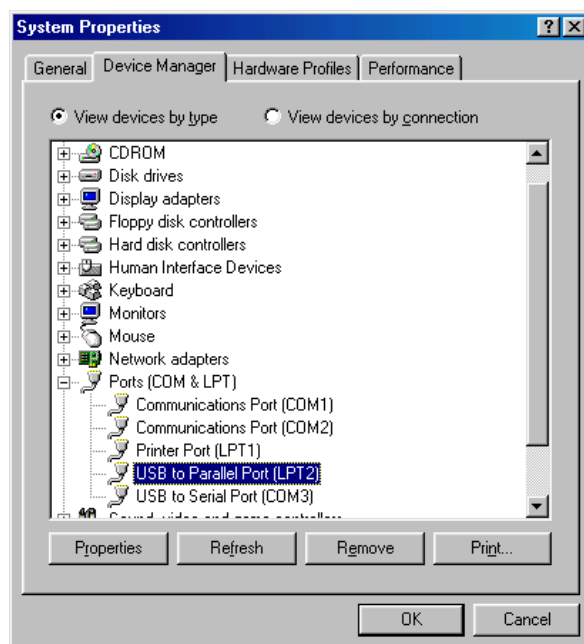


図 5

4. すでにプリンタデバイスをインストールしている場合、スタート、設定、プリンタをクリックしてください。デフォルトでインストールされているプリンタを右クリックし、プロパティをクリックします。インストールされているプリンタのプロパティダイアログボックスが画面に表示されます。

5. 詳細フォルダタブをクリックし、プリンタポートを **LPT2: (USB からパラレルポートへ)**に変更します。

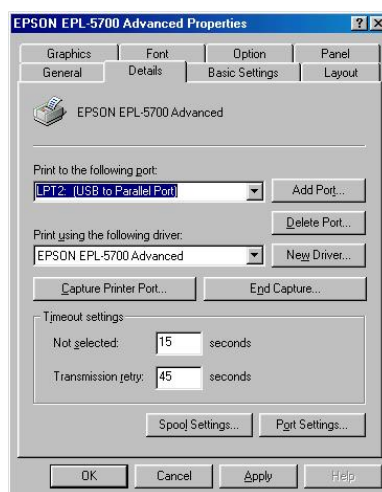


図 6

6. プリンタをまだインストールしていなければ、**スタート、設定、プリンタ、プリンタの追加**をクリックします。**プリンタの追加ウィザード**が起動して、新しいプリンタデバイスのインストールを支援します。ウィザードが提供するプリンタメーカーとモデル名を選択するか、プリンタに付属するプリンタドライバディスクを使用します。
7. どのポートをプリンタが使用するか確認を求められたら、**LPT2: USB からパラレルポートへ**をクリックします。

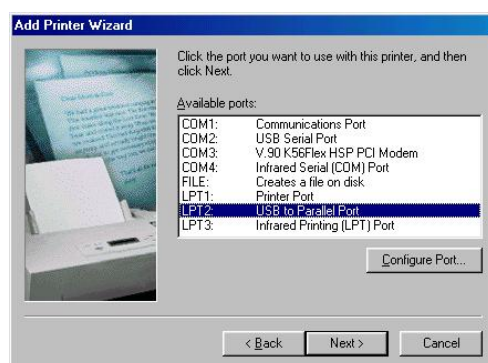


図 7

8. 次の指示に従ってインストールを完了し、**テストページの印刷**を実行して何の問題もなく印刷できるか調べます。

WINDOWS 2000 と XP の場合:

1. プリンタの電源をオフにします。ケーブルを USB 2.0 DOCK のパラレルポートとプリンタに差し込みます。それから、プリンタの電源をオンにします。
2. コンピュータの電源をオンにし、USB ケーブルを USB 2.0 USB と PC の USB ポートに接続します。
3. プリンタデバイスをすでにインストールしている場合、**スタート、設定、プリンタ**をクリックします。デフォルトでインストールしたプリンタを右クリックし、**プロパティ**をクリックします。インストールされたプリンタのプロパティダイアログボックスが画面に表示されます。
4. **ポートタブ**をクリックして、プリンタポートを **USB001 (仮想プリンタポートを USB へ)**に変更します。

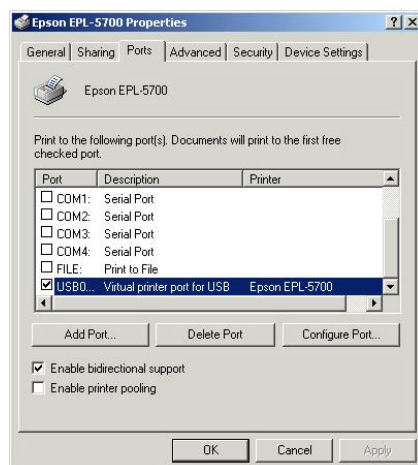


図 17

5. プリンタをまだインストールしていなければ、**スタート、設定、プリンタ、プリンタの追加**をクリックします。**プリンタの追加ウィザード**が起動して、新しいプリンタデバイスのインストールを支援します。ウィザードが提供するプリンタメーカーとモデル名を選択するか、プリンタに付属するプリンタドライバディスクを使用します。
6. どのポートをプリンタが使用するか確認を求められたら、**USB001 (仮想プリンタポートから USB へ)**をクリックします。

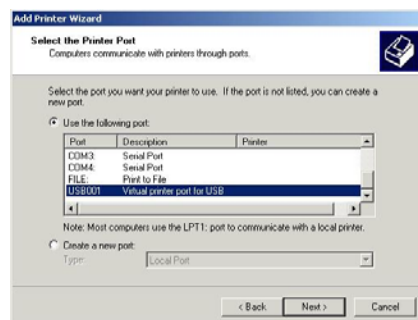


図 18

USB でハイパーターミナルをシリアルポートにセットアップする

下の手順に従って、USB でハイパーターミナルをシリアル COM ポート設定に構成します。

1. ハイパーターミナルがシステムにインストールされていることを確認します。インストールされていなければ、**スタート、設定、コントロール パネル** をクリックし、**アプリケーションの追加と削除** をダブルクリックし、**Windows セットアップページ、通信** を選択し、**詳細ボタン** をクリックし、**ハイパーターミナルを有効にし、プログラムを Windows システムにインストール** します。
2. **スタート>> 設定>> コントロール パネル** をクリックし、次に**システム** をダブルクリックしてから**デバイス マネージャ** をクリックしてください。USB によってどの COM ポートがシリアルポートに配置されているか確認してください。

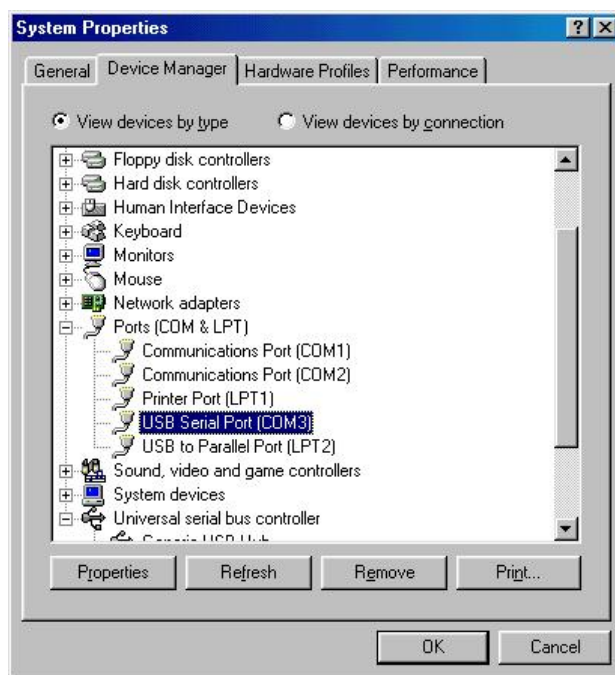


図 8

3. ハイパーターミナルをすでにセットアップしている場合、**スタート、プログラム、アクセサリ、通信、ハイパーターミナル、HyperTrm.exe** をクリックします。**ファイル、プロパティ** をクリックします。画面にプロパティダイアログボックスが表示されます。ハイパーターミナルをはじめてセットアップする場合、セットアップ手順の間にこのページが表示されます。

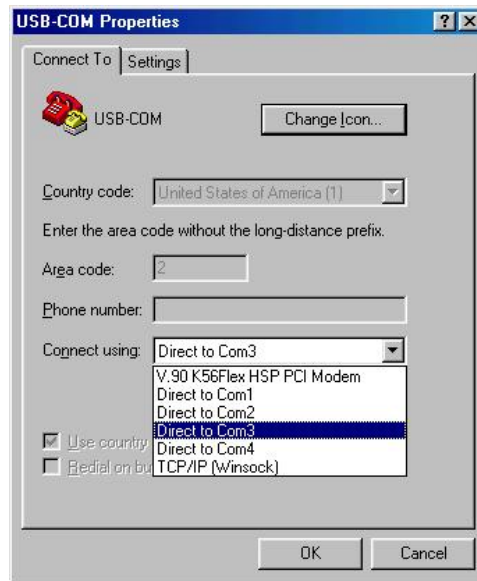


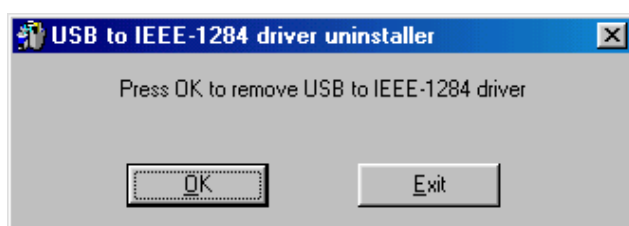
図 9

4. "使用中の接続"アイテムをクリックして、手順 1 で表示された正しい COM ポートを示し、次の指示に従ってセットアップを完了します。

ドライバプログラムをアンインストールする

USB 2.0 DOCK ドライブプログラムを削除する場合、次の手順に従ってこれをアンインストールすることができます。

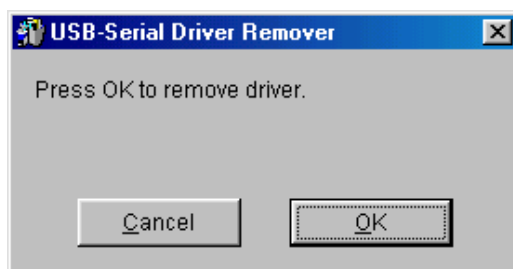
- a. USB ケーブルを PC から抜きます。
- b. USB 2.0 DOCK ドライバ CD から、**Un20DOCK.exe** プログラムを実行します。
- c. WIN98/SE/ME の場合：



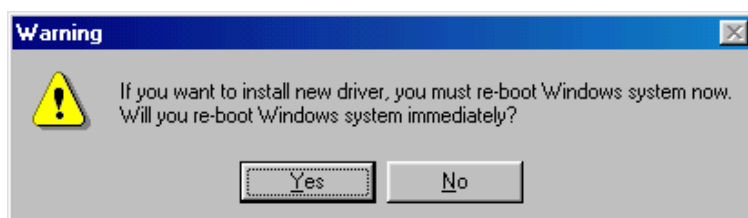
OK を押してプリンタコンバータを削除してください。



プリンタコンバータは削除されました。終了を押して続行してください。

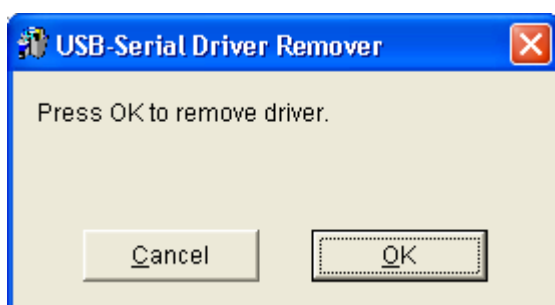


OK を押してシリアルコンバータを削除してください。

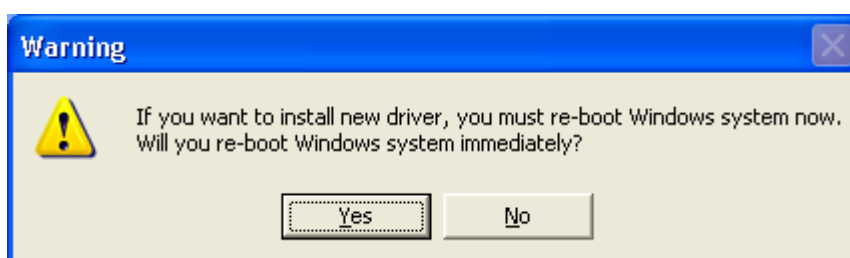


システムは、アンインストールを完了するために再起動を要求します。はいを押して、続行してください。

d. WIN2000/XP の場合:



OK を押して、シリアルコンバータを削除してください。



システムは、アンインストールを完了するために再起動を要求します。はいを押して、続行してください。

アプリケーションノート

1. USB 2.0 DOCK は、通常 PC ホストから自身の電源を引き出します。PC またはノートブックコンピュータの USB ポートにシステム電源が接続されているとき、大きな LED が緑色に変わり、シリアル、パラレル、キーボード、マウス、4 つのダウンストリームポートをスイッチングアダプタなしに操作することができます。
2. 外部電源が供給されていないときに大きな電力を消費する USB デバイスを接続すると、4 つのダウンストリームポートが正常に機能しないことがあります。外部電源をお使いになることを強くお勧めします。UL、CE、T-mark または地方条例で認可されている外部 5 ボルト、2A DC 電源に接続することで、外部電源を使用することができます。極性については、以下をご覧ください。



3. 不明なデバイス:
インストールプロセスを完了してもいくつかのデバイスが動作しない場合、マイコンピュータ/プロパティ/デバイスマネージャ/USB を順にクリックし、COM ポート、プリンタ、キーボード、マウス、ハブをチェックして、画面に“不明なデバイス”が表示されていないか調べてください。“削除”と“更新”を実行して、再びインストールプロセスを開始する必要があるかもしれません。上で触れたプロセスを試してもデバイスが動作しない場合、最寄りの代理店の技術サポートにお問合せください。

免責条項

本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。メーカーは、本書に含まれる情報の精度や完全性に関して明示的または黙示的に保証または表明するものではなく、また特別損害、付随的損害、間接的損害、またはその他の損害を含む利益の遺失またはその他の商業的損害についても、いっさい責任を負わないものとします。

本書のいかなる部分も、メーカーの書面による事前の許可なしには、いかなる条件下でも、写真複写、録音または情報の録音および検索システムを含む電氣的または機械的な手段によっても、コピーまたは伝送を行うことができません。

本書で使用されているすべてのブランド名と製品名は、それぞれの所有者の商標、または登録商標です。

FCC 声明

本装置は、FCC 基準パート 15 に準ずる Class B のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を規制するために制定されたものです。本装置は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源をオンオフしてみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置と受信機の電源系列を別の回路にする。
- 販売店やラジオ/ビデオの専門技術者に問い合わせる。